

町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会（第 14 回）でのご意見・ご要望【抜粋】

議 題：第 14 回 町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会

日 時：2017 年 5 月 31 日（水）18:30～21:00

場 所：忠生市民センター 2 階ホール

出席者：委員／高橋会長、小林(静)副会長、太田委員、林委員、福岡委員、篠島委員、
小林(哲)委員、八木委員、守屋委員、佐藤（臣）委員、彦根委員、
中丸(康)委員、田中委員、佐藤（早）委員、安藤委員
（小山田桜台委員が現在 1 名解嘱して空位）

アドバイザー／（欠席）荒井氏（公益社団法人 全国都市清掃会議）

事務局(町田市)／水島環境資源部長、田中循環型施設建設担当部長、
宇野環境資源部次長兼 3 R 推進課長、
守田循環型施設整備課長、布施循環型施設整備課担当課長、
深澤循環型施設整備課担当課長、三浦循環型施設整備課統括係長、
菊地循環型施設整備課主任、黒滝循環型施設整備課主任、
鈴木循環型施設整備課主事、
大久保環境自然共生課長、
塩澤環境政策課長、高橋環境政策課担当課長
窪倉資源循環課長、林資源循環課担当課長、
田後資源循環課担当課長、田中資源循環課統括係長
桑原 3 R 推進課普及担当課長

コンサルタント／株式会社日建設計

事業者 ／株式会社タクマ、西松建設株式会社、株式会社三ノ輪建
設、株式会社俊設計

傍聴者：0 名

【会議経過】**確認事項**

（議題 1）：これまでに頂いたご意見・ご要望について

（議題 2）：町田市熱回収施設等（仮称）整備運営事業に係るスケジュール

報告事項

（報告事項 1）：施設計画概要について

（報告事項 2）：工事説明会の報告

（報告事項 3）：工事協定書に関する報告

（報告事項 4）：施設名称について

事務連絡

- ・外観デザイン案の公表について
- ・次回地区連絡会について

ご意見・ご要望への回答（保留事項の回答を含む）

各議題による協議【抜粋】

確認事項：

議題1：これまでに頂いたご意見・ご要望について

意見・要望	4つの事業コンセプトの修正について 参考資料1-2で緑地を積極的に取り入れるという文言があるが、施設の 外観デザインの中で、緑地を積極的に入れる部分があるかどうか。ない場 合、この表現を緑地ではなく、緑化とし、修正したほうがよいのではない か。
回答	施設の外観デザインだけでなく、施設全体の配置計画で積極的に緑地を設 け、整備を計画している。また、施設の建物自体にも屋上緑化や壁面緑化等 を取り入れ、緑化空間を展開すると御理解いただきたい。

意見・要望	風力発電、太陽光発電の規模、仕様について スカイテラスに小型風力発電や太陽光発電があるが、どの程度の規模のも のを設計に盛り込むのか。
回答	太陽光発電は15kW、小型風力発電は0.5kWを予定している。この施設 は環境学習の場となり、自然エネルギーの仕組み等を勉強してもらう場とな るため、規模が小さくお粗末にならぬよう、計画を進める。

意見・要望	ゲートパーク 階段要否・デザインについて 階段は入るけれども、形については今後決めるということか。
回答	階段の設置要否を含めて検討した。景観及びセキュリティ等の観点も含め て検討し、藕絲館側へ階段を分岐しての設置はせず、当初計画の通りとする。

意見・要望	グリーンウォーク テラスの手摺仕様（下からの見上げ視線対策）について 下からの見上げ視線配慮のために、テラスの手すりが50cmずつ内側に入 ると、通路が狭くなってしまふことを懸念する。手摺下側に余り目立たな い透き通らないものを入れたほうが、いいではないか。
回答	今回は方法の1つの案であるため、実施設計にて方法を検討する。

議題2：町田市熱回収施設等（仮称）整備運営事業に係るスケジュール

意見・要望	土壌汚染調査報告 説明資料について 土壌汚染について、我々も説明できるよう準備しておきたい。ポイントを まとめてぜひ説明資料をつくっていただきたい。
回答	了解した。

報告事項：

報告事項 1：施設計画概要について

意見・要望	施設の防災対応・避難所としての計画詳細（運営方法等含む）について 本施設はどのような避難所となるのか、運営方法はどうか。避難施設として使用する面積や収容人数はどの程度か。また、凶師小と棲み分けはどのようになるのか。防災という観点で全体的な説明をお願いしたい。
	
回答	今回新しくする施設は、避難施設として指定する予定である。具体的な防災機能や実際の運営については今後検討する。避難施設として使用想定する諸室は約 440 m ² であり、収容人数は約 266 人(1.65 m ² /人)である。 避難所の開設や運営については、地域防災計画に基づき行う。備蓄については、市全体の避難人数・被災人数を元に全避難施設数 71 ヶ所で分けて備蓄量を決めている。凶師小との関係については、庁内関係部署と協議を行う予定である。

意見・要望	環境保全協定（自主規制値）達成できなかった際の対応について 今後、環境保全協定にて、排ガスの自主規制値を規定することになるが、達成できなかった場合、どのような対応となるのか検討いただきたい。
	
回答	自主規制値を超えた場合は、まず運転を停止する。その後、原因を究明し、対策をして、安全な状態で施設を稼働することになる。

意見・要望	バイオガス化施設 発電機排ガス仕様・対策（排出基準）について バイオガス化施設の排ガス仕様、その対策について説明いただきたい。
	
回答	バイオガス化施設の発電はいわゆるガスエンジンである。発電機の排気の部分に排ガスを抑制する装置がついており、その排気を単独で屋外へ出す予定である。その仕様及び一般的な排ガス成分予定表等を説明する。

意見・要望	バイオガス化施設 防臭対策、メンテナンス計画について バイオガス化施設はクローズドシステムとのことだが、外部に触れる部分の防臭対策、点検時の防臭対策について、対策を検討いただきたい。今回の発酵槽は、南但と同じものなのか。南但の施設はメンテナンスフリーとの説明があったが、具体的な仕様を確認したい。メンテナンスの際に発酵残渣をどのように処理するのか等、整理いただきたい。
	
回答	構造も含め、基本的に南但と同じである。発酵槽に微生物を入れて発酵させておりほぼ連続運転しているため、メンテナンスフリーと表現している。防臭対策と併せて、追って説明させていただく。

意見・要望	施設での学習機会提供、啓蒙活動（ごみ減量化に向けても含む）についてソフト面の話として、ここにごみ減量を促進・啓発する要素を入れていただきたい。
回答	新施設では施設見学会、エコクッキング教室、リサイクル工作教室等の学習機会(イベント)提供を予定している。また、風力・太陽光発電、バイオガス化施設等で再生可能エネルギーについて学習をしていただく。

意見・要望	水銀について 水銀の規制0.03について、実際の運用基準としてはもう少し上を目指しているのか。最新の技術で言えばもう少し高い値を目指せるのかどうかについてはいかがか。
回答	水銀の除去について、No.1集塵機、No.2集塵機という形で二重化している。水銀の大気排出規制が2018年の4月に施行されるが、既存施設は0.05（2018年4月以降の新設施設は、0.03）に対して、今回の市の基準は0.03ということで設定をしている。実際の運営上それをどの程度下回るかという点は、まだ説明できる段階ではない。次回以降、検討状況を説明する。

報告事項2：工事説明会の報告

意見・要望	工事段階での対応について 工事中、車両通行等で住民より意見があると思うが、事業者ではなく市でその窓口を設けていただきたい。
回答	事業主体は市であるため、当然市が対応する。問い合わせ番号等は広報誌等でお知らせする。

報告事項3：工事協定書に関する報告

意見・要望	工事中の損害賠償について 工事に起因して地域住民が被害にあった場合、市で責任を負うのか。
回答	基本的には事業者側の保険での対応となるが、発注者として適切に対処する予定である。

報告事項4：施設名称について

意見・要望	施設名称について PRもあるため、事務局案を示していただくということによい。
回答	次回以降、進め方をご提案する。

その他：

外観デザイン案の公表について

意見 ・ 要望	外観デザイン案の公表について 3案提案の中から1案選んだという経緯は不要ではないか。A案に決定でよいと考える。 
回答	その方向で修正し、公表する。